

教科	自立活動	単元名	広島の魅力を伝える
----	------	-----	-----------

本時のねらい

- ・修学旅行で訪れた地域の良さを理解し、Google スライドにまとめて表現することができる。
- ・発表内容を整理し、第三者の視点から必要に応じて画像やレイアウトを選択することができる。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

- ・Google Jamboard を利用し、情報を整理するためのトレーニングをおこなう。
- ・Google スライドを利用し、相手に自分の伝えたいことを伝えるにはどのようなことが必要かを学ぶ。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・Google Jamboard
- ・Microsoft Power Point
- ・Google Forms
- ・Google スライド

本時で育む主な情報活用能力

C-STEP 1, C-STEP 2
J-STEP 4, K-STEP 4

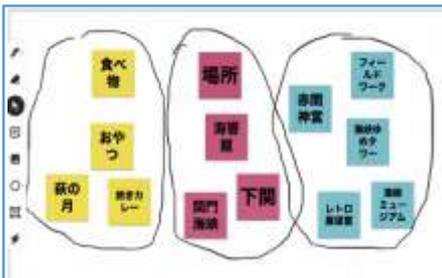
該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・「本時のめあて」を確認する。 ・“修学旅行の思い出を発表しよう” ・「本時の流れ」を確認する。 ①前回の Google Jamboard を確認し、構想を練る。 ②インターネットを利用し、画像や文章を検索する。 ③発表原稿を用意する。 ・前回の授業で作成した Google Jamboard の内容をもとに、プレゼンテーション資料を作っていくことを伝える。【写真 1】 	<ul style="list-style-type: none"> ・Google Jamboard を使うことで、自分の持つ情報を整理するトレーニングに充てる。 ・インターネット利用の際は、普段から意識している著作権や、肖像権等に留意するよう確認する。
展開① (20分)	<ul style="list-style-type: none"> ・スライドに必要な分だけ用意し、項目ごと（食べ物・場所・フィールドワーク）に分類し、それぞれのスライドを作成する。 ・画像をコピー・貼付けする。 ・レイアウトや字の大きさ、色などを工夫し、見る人の視点から物事を考える。【写真 2】 	<ul style="list-style-type: none"> ・スライドを複数枚用意することで、情報をわかりやすく整理し、思考を分けて発表できるようにする。 ・情報活用に必要な能力を身につける。 ・打ち込んだ文章については、推敲を繰り返すよう促す。 ・プレゼンテーションを意識させることで、常に他者の視点から物事を考えられるように工夫する。
展開② (15分)	<ul style="list-style-type: none"> ・発表用の原稿を作成する。 ・発表の練習をおこなう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・原稿は、Google スライドの“ノート”に記入する。
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りを記入する。【写真 3】 	<ul style="list-style-type: none"> ・Google Forms を使っておこなう。

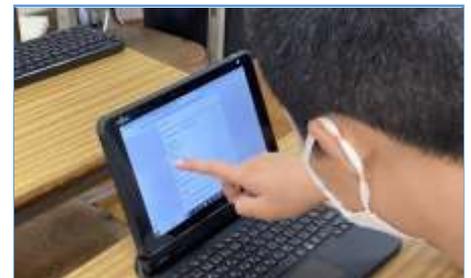
1 人 1 台端末を活用した活動の様子



【写真 1】 前回作成した Google Jamboard



【写真 2】 レイアウトを工夫している様子



【写真 3】 振り返りを記入している様子

児童生徒の反応や変容

生徒がもつ情報を Google Jamboard を利用して視覚的に整理したことで、生徒自身も「何を発表したら良いかわかりやすくなった」と効果を実感している様子で、他の取組みでも応用できそうだと感じている。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

発表スライドを作るのが難しい生徒にとっても、まずは、その生徒がもつ情報を整理することで、その後の活動がとてもスムーズになる。作成途中に様々なことが気になる生徒も、“情報を整理した Google Jamboard”が道標となり、予定どおりに活動を終えることができた。